

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無斷転載禁止》

レジメン番号： OVA-106

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
卵巣がん (再発)	PLD療法	28日間	6コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	J Natl Cancer Inst 96: 1682-91, 2004

＜注意事項/備考＞

- ✓ プラチナ抵抗性再発時に使用
 - ✓ Infusion reaction：点滴開始と同時に、解熱鎮痛薬+抗ヒスタミン薬を内服
 - ✓ PLD：5%ブドウ糖液で希釈し、1mg/minを超えない速度で投与
 - ✓ PLD：90mg未満でも、5%ブドウ糖液500mLに希釈（主科と取り決め）
 - ✓ PLD：総投与量500mg/m²以上で、心毒性のリスク増大
 - ✓ 手足症候群：PLDで生じやすく、3コースまでに起こる頻度が高い。しびれ、疼痛、色素沈着など